

児童生徒・保護者のみなさんへ

学校を再開するにあたって

～新型コロナウイルス感染拡大の脅威の中で～

2020/03/28

岐阜本巣特別支援学校

校長 水野 慎治

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため3月2日から急な臨時休校が始まり、もうすぐ1か月を迎えることとなります。児童生徒・保護者の皆様には、長い間、休校を強いることとなり、大変なご負担を掛けております。しかしながら、世界的な感染拡大はこれからも広まる傾向にあり、日本においても首都圏、主要都市を中心に感染拡大の脅威が始まっており、本県においても感染が拡大する可能性がないとは言えない、危険な状況であると考えております。その中で、4月から学校を再開するために様々なことを協議して参りましたが、本校では基礎疾患があり、抵抗力の弱い子どもたちも多数在籍しており、すべての子どもたちの感染を防ぐため、絶対にこのウィルスを学校に持ち込むことはできません。そのような考えから、子どもたちの安全を最優先に考え、一定の期間、分散登校を選択いたしました。このウィルスの脅威から子どもたちの身を守りながら学校生活・家庭生活を送っていくには、本校教職員と保護者のみなさんの力を一つにしていく必要があります。引き続きご負担を掛けることになることは、心痛いですが、何卒、学校の意向をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。そして、必ずや今まで通り、子どもたちが毎日、元気に笑顔で学校に通える日がくると信じています。なお、学校を再開するにあたり、本校の感染拡大の予防と防止にかかわる方策を2つの観点から策定いたしました。ご一読いただき、それぞれの立場に置き換えて対策をしていただきますようお願い申し上げます。